

# ALMA News Letter

2017 冬 第 3 号

## アルマ活動報告書

(2016年2月～2017年1月)

殺処分のない社会を作ることが、未来へ繋がる

**N**PO 法人アルマの設立から 2 年となり、アルマ東京ティアハイム（一般社団法人アルマ）との協働事業も順調に進んでいます。ティアハイムの存続を含めて、苦しい選択の岐路もありましたが、「今の最善」を変わず模索しながら続ける毎日です。アルマの活動を支える一時預かり家庭と並行して、一時保護収容施設でもある「アルマ東京ティアハイム」も日々の犬猫のお世話に忙殺されていますが、今年は、より一層、啓発活動に力を入れていきたいと考えています。



茨城センターで譲渡を待つ犬たち

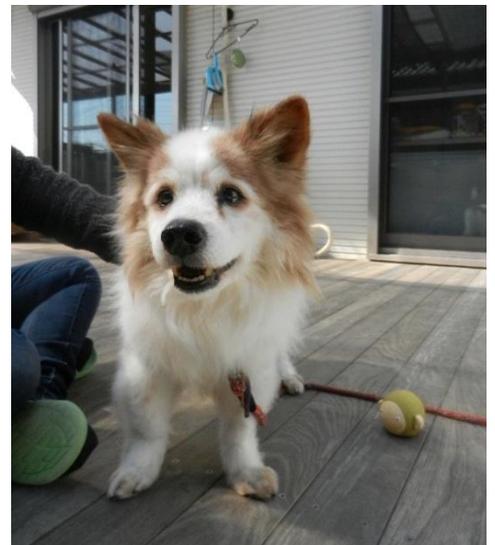
**殺**処分ゼロを目指して～を活動のスローガンに、個人レベルからの保護活動を含めて、はや 15 年。言うは易く行うは難し。私だけではなく、この活動に身を投じている方々全員、殺処分ゼロにする = すなわち、センターに収容された犬猫を全て引取保護することなどは出来ないという現実を目の当たりにしています。ここで少し方向転換して考えなければいけません。

真に私たちが目指すこと。それは、殺処分のない社会を作ることであるということ。センターに収容される犬猫がいなくなれば、殺処分というナンセンスな命の切り捨ては終わるのです。そのためには、どうすればいいのか・・・。

**良**い飼い主を増やす。



(左) 埼玉センター引取シーズー♀ベティ (現: はお)  
(右) 9 年前に当会から迎えていただいたヨークー♀みゆう



在りし日の MIX♂タンタン (埼玉センター引取)

とても地味な作業かもしれませんが、良識ある飼い主、社会のルールを守り、一度引き受けた命に最後まで責任を持つ。

そのような飼い主を増やしていくことが、遠回りしても殺処分ゼロへの一筋の道になるのかもしれませんが。

並行してペットショップで垂れ流しのような命の販売にも、もっと法の規制が必要です。商業主義優先の蛇口を止めなければ、これからも新しい命が生まれ、販路に乗ってあちこちに売られていく。バックヤードにある劣悪なブリード環境。

現状を知る私たちは、犬猫の里親になる、という選択肢をより多くの人に広めていく必要があります。



茨城センター引取 MIX♀美咲と5頭の子犬たち

2016年のティアハイムでは・・・

**子**犬の出産ラッシュがありました。

茨城センターから引き取った犬たちが妊娠していて、ティアハイムに来た時には、すでに出産3週間前、ということが三度も！

MIX♀美咲 5頭出産（2016年3月3日）

MIX♀ココ 3頭出産（2016年8月12日）

柴♀すず 5頭出産（2016年9月15日）

母犬と一緒に子育てに追われて、MIX成犬の譲渡があまり進みませんでした。

それでも小さな命を逞しく育てていく母犬の姿は、私たちもとても勉強になり、また感動も多かった1年でした。

センター収容犬猫たちは、そのほとんどが不妊手術されていないのが現状です。

**テ**ィアハイムの運営については、2016年12月で丸4年を迎えました。5年目になる2017年、これからのティアハイムの在り方を、今一度、考えています。

一時飼養の場所として、NPO法人アルマとの協働での譲渡活動、広くボランティアさんの受入と並行した啓発活動。

小さな保護シェルターであっても、私たちの目指す殺処分がなくなる社会に向けて十分に機能していると思いたい。

しかし、ここに足を向けてくださる方々は、既に日本の犬猫の置かれている現状を知っている人ばかり。もう一步、外に踏み出して、知らない人へのアプローチの方法はないのか・・・。

ただただ、センターに収容されている犬猫たちの悲惨さを訴えても、根本の問題（終生飼育、繁殖制限、放し飼いしない等々）が解決しなければ、永遠にこの負の連鎖は終わらない。

地域の子供向けのふれあい教室や、出張講演、その他、様々なイベントへの参加など、より身近に犬猫のことに触れ合っていただける機会を作っていくことが出来ればというのが、今年の目標の一つです。

まだまだ運営が厳しいティアハイムですが、マンパワーなくしては成り立たないのがティアハイムの運営です。

どうかティアハイム継続のためにも、皆様からの大きなお力添えをよろしくお願い致します。



ティアハイムのデッキは犬たちの社会勉強の場所でもあります



体重80グラムの乳飲み子から育てた兄弟猫

**猫**の譲渡活動にも力を入れています。

一つ一つの積み重ねは気が遠くなる作業ではありますが、どうか1頭でもの思いを私たちと共有していただけますと幸いです。

またこの場を借りまして、犬猫の一時預かりをしてくださっているスタッフの皆様、活動スタッフの皆様にも心より御礼申し上げます。

里親様、ご支援者様、スタッフ、1人1人のお力がアルマの活動の源です。

平成29年1月吉日

NPO法人アルマ 理事長／一般社団法人アルマ 代表理事

竹本由実子

## アルマの社会貢献事業

### 1) 関東圏の動物愛護センターから犬猫の引取／新飼い主への譲渡

※放棄犬猫の引取協力／引取後の出産を含む

▶平成28年 引取数 犬183頭 猫107頭 合計290頭

▶平成28年 譲渡数 犬184頭 猫99頭 合計283頭

◆虹の橋 犬9頭 子猫11頭

### 2) アルマ東京ティアハイムを拠点とした啓発活動および譲渡事業

#### ▶ボランティアの積極的な受入

ボランティア登録数 約800名

年間延べ2400名以上のボランティア参加受入

※例 2016年12月 ティアハイムボランティア 合計229名/月



東京都動物愛護相談センター 犬舎  
30頭の多頭飼育パピヨンMIXの飼育放棄

#### ▶2016年 社会貢献事業への参画

企業ボランティアの受入（3社）

Google、NBCユニバーサル・エンターテイメント、ニールセン

親子参加のボランティア体験の受入（小学生/中学生）

高校生ボランティアグループRFA等、学生団体との協働ボランティア活動

大学生／専門学校生／高校生の課題学習としてのボランティア活動の受入

#### ▶ティアハイムオープンシェルター里親会の開催

2016年実績 計59回 来場者1,956名

開設以来、4年間で、計201回開催、来場者4,969名

※基本、毎週日曜日、月4～5回開催



企業ボランティア Google社



里親会風景、ダックスの放棄は後を絶たない

### 3) 一時預かり家庭の犬を中心とした里親会の開催

1月、8月を除いて毎月開催

会場：浅草エील、二子新地ドッグインク、中目黒、西荻窪 他

### 4) 犬猫に関する相談受付・対応（メール、電話等）

年間 約120件 ※保護、放棄、迷子犬等

※緊急一時保護レスキュー犬猫 61頭

### 5) 犬のふれあい・啓発活動への参加

9月18日 品川女子学園学園祭

10月29日 世田谷区・生活介護施設「奥沢福祉園祭」

11月13日 越谷市・動物愛護フェスティバル

11月13日（日）越谷市  
動物愛護フェスティバル

保護犬と家族になりませんか？

越谷市愛護センターとの協働での愛護啓発事業

## 活動資金のための収益事業



### 1) フリーマーケットの開催 (2016年 計15回)

会場：駒沢公園、市川駅前、柏の葉公園、しらこぼと水上公園 等

### 2) チャリティ商品の販売

壁掛け&卓上カレンダー  
クリアファイル、メモ帳、  
ボールペン、ポストカード



### 3) イベント出店

1月17日 にゃんだらけ Vol.1 (九段下：科学技術館にて開催)

ねこ好きのためのイベントにアルマオリジナル手作りグッズの販売で出店

協賛品：首輪、迷子札、ポーセラーツ食器、天然石アクセサリ、モザイクタイル作品、  
ブリザーブドフラワー雑貨、バック等雑貨類 他

### 4) 犬猫グッズショップ「A-shop」の運営 (インターネット販売)

<http://a-shop.shop-pro.jp/>

ケア用品 (ゼオライトシリーズ)、犬猫生活用品、等



### 5) ティアハイム運営資金獲得のためのクラウドファンディング (ソーシャライトジャパン様企画) 2016/4/8~2016/5/22



102名の方から、1,115,000円の基金をいただきました!

ありがとうございました。ティアハイム運営費・修繕費等に大切に使用させていただきます。

## 私たちはアルマの活動を応援しています

アルマの活動に協賛してくださっている企業、個人の皆様

**ヘルパーステーション**  
 ●ケアサービスきりん 恵那区堀切3-3-1 宇賀ビル1階 TEL 03-6662-8452  
 ●ケアサービスきりん青砥 葛飾区青戸3-37-18 奥野ビル1階 TEL 03-6662-9448  
 ヘルパー募集中

ケアプラン作成・ヘルパー派遣・障害者自立支援  
 お気軽にご相談ください  
<http://www.regard2007.com>

**合同会社 結musubu**  
 ~人と犬の笑顔を結ぶ~

【事業内容】  
 ・飼い主さんサポート事業  
 ・ペット用GPSシステムMUSUBU  
 ・高齢者、単身者飼い主さん見守りシステム  
 ・保護犬譲渡、斡旋事業 ほか

〒185-0033 東京都国分寺市内藤2-43-10-107 サロン・ド・プリエール内  
 TEL&FAX:042-574-5186 mail:musubuwanko@gmail.com  
 URL:<http://www.musubuwanko.com>

**GLASS Forest**  
 蒲田切子 江戸切子 日本の手仕事ショップ

Facebook 手仕事ショップ・フォレスト  
<http://www.glassforest.co.jp>  
 東急池上線久が原駅徒歩3分・ライラック通り商店街

Presented by Yumiko.O

みんなのこと、お空から見守ってるよ

**犬の美容室 Peace**

アルマの活動を応援しています  
 Presented by A.S

大田区仲六郷4-17-2-101 (京急線六郷土手駅 徒歩30秒)  
 TEL 03-3738-2204  
[www.peace65trim.sakura.ne.jp](http://www.peace65trim.sakura.ne.jp)

犬の美容室  
**Peace**

大田区仲六郷4-17-2-101 (京急線六郷土手駅 徒歩30秒)  
 TEL 03-3738-2204  
[www.peace65trim.sakura.ne.jp](http://www.peace65trim.sakura.ne.jp)

「都会の真ん中で  
 お庭仕事」  
 どなたでも参加できます

<http://meguruniwa.blogspot.jp>

犬用ペットグッズ直輸入  
**Wholesaler Pet エリール**

**OFFICE YS**  
 株式会社 オフィス五円玉

**Solaris**  
 カフェと犬の無麻酔歯石取り

## 決算報告 概要

一般社団法人アルマ／NPO 法人アルマの決算報告の概要です。それぞれ別法人で会期が異なります。

「最後の砦」として活動するアルマでは、高齢や病気の犬猫も多く、かかる医療費が甚大です。

医療費/保護費は、NPO 法人アルマにて、平成 27 年 9 月～平成 28 年 8 月で約 1240 万円となっています。

ティアハイムの運営経費は、人件費に関わる経費が大きく、給料・法定福利費は、年間 約 950 万円です。

一般社団法人アルマ（アルマ東京ティアハイム）においては、毎月平均 15 万円の赤字運営が続いています。

どこで収入の道を得るのか・・・ NPO 法人アルマとの協働の中で模索しています。

### 一般社団法人アルマ（アルマ東京ティアハイム） 決算報告（第四期）

▶平成 27 年度（会期 平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

単位：円

収入		支出		主な支出内容
公益事業 （寄付金 /賛助会員）	6,878,925	管理費 （公益/収益）	1,309,676	保護費等
			8,569,279	給料手当（社員 2 名・アルバイト 4 名）
			959,974	法定福利費
収益事業 （物販/管理費）	5,534,631		614,559	旅費交通費
			607,083	水道光熱費
			2,021,917	その他、管理費
		物販事業費	216,000	カレンダー製作等
収入合計	12,413,556	支出合計	14,298,488	
当期経常増減額			△1,884,932	
前年度繰越金	6,911,531			
繰越合計	5,757,295			

※繰越金には決算時の未収金/未払金を加えた現預金残高を記載しております。

※減価償却費・繰延資産償却費は、支出に含めておりません。

※その他管理費・・・ゴミ処理代、事務用品費、通信費、荷造運賃、広告宣伝費、支払手数料、保険料、税金他

※平成 28 年 8 月 31 日 第 4 期決算報告を作成し、税務署に申告済です。

### NPO 法人アルマ 決算報告（第二期）

▶平成 27 年度（会期 平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

単位：円

収入		支出		主な支出内容
公益事業 （寄付金/譲渡費 用/賛助会員）	17,716,949	公益事業	12,364,722	医療費・保護費等
		管理費	3,010,000	事務局運営費・犬猫管理費・ 旅費交通費等
収入合計	17,716,949	支出合計	15,374,722	
前年度繰越金	2,271,162			
繰越合計	4,613,389			

※詳細はアルマ HP にて順次ご報告しております。アルマ HP <http://alma.or.jp/>

※平成 28 年 11 月 29 日 東京都知事宛、事業報告書等を提出済みです。

## 緊急レスキュー トピック

2016年もセンター収容犬の引取りの他に、様々な多頭飼育崩壊現場への関わりがありました。

個人宅で多頭飼育崩壊する背景には、一人暮らし、高齢者など、社会とあまり関わりを持たない人が引き起こす場合が多くあります。行政の手が入っても、状況の改善や飼育放棄をすることに時間がかかり、末期状態になってからやっと劣悪な環境下から犬猫が救出されるというケースがほとんどです。全国各地に今も崩壊予備軍が潜んでいます。

2016年にアルマが関わった多頭飼育崩壊／保護相談案件をトピックでご紹介します。

### ◆2016年3月 犬・ダックス多頭飼育崩壊（東京都内・個人宅）

2016年3月、一般家庭からの相談で、ダックス10頭の引取りを行いました。

経済的にも困窮しており、環境は劣悪。右の写真のような糞尿溢れる場所で、犬も人間も生活するという異様な状態です。13頭のダックスのうち、10頭をレスキュー。避妊去勢手術を施さなかった結果の自家繁殖でした。



ダックス多頭飼育現場  
ここで人間も生活している



### ◆2016年3月 猫・通いネコの保護相談（葛飾区）

年金生活者の方から、野良猫にご飯をあげているうちに増えてしまっ、ペット不可のアパートを退去しなければいけない、猫たちを何とかしてもらえないか・・・との相談。

不妊手術費用は分割で支払っていただくことを条件に、成猫5頭、子猫5頭を引取り、のちに里親様に譲渡しました。

最初の猫に不妊手術をしていたら、1頭だけで済みました。

1頭を病院に連れていく責任と勇気をもってください。

重度の猫風邪で具合が悪い猫

### ◆2016年12月 犬・多頭飼育崩壊現場からの引取協力（長崎市）



長崎市・マルチ50頭多頭飼育崩壊（長崎市センター内）

長崎市の個人宅での多頭飼育崩壊が立て続けに2件起こり、親交のある愛護団体（長崎 Life of Animal 様）のレスキューで、犬15頭の引取協力をしました。

◎マルチーズ50頭・多頭飼育崩壊現場から、マルチーズ13頭（うち4頭は静岡県 Go 保護犬 Go 様に依頼）。◎中型 MIX 犬47頭・多頭飼育現場から MIX 犬2頭。

長崎から空輸で羽田空港に到着、命のリレーがありました。



小さな箱に閉じ込め飼育されていた犬2頭

## 動物愛護法

現実はネグレクト飼育に関して動物愛護法が適用されることは、ほとんどない。劣悪環境でも、かろうじてエサを与えているケースが多いゆえだと思われる。

愛護動物を虐待したり捨てる（遺棄する）ことは犯罪です。違反すると、懲役や罰金に処せられます。  
愛護動物をみだりに殺したり傷つけた者→2年以下の懲役または200万円以下の罰金  
愛護動物に対し、みだりにえさや水を与えずに衰弱させるなど虐待を行った者→100万円以下の罰金  
愛護動物を遺棄した者→100万円以下の罰金

## アルマの歩み

### ▶平成24年7月

10年間の活動母体・任意団体から法人化 一般社団法人アルマ 設立  
非営利法人・アルマ (ALMA : Animal Life Matters Association)

### ▶平成24年12月

東京都葛飾区に動物保護シェルターと啓発活動の拠点として「アルマ東京ティアハイム」を開設

### ▶平成25年5月

横浜市動物愛護センター／茨城県動物指導センターに登録追加

※法人化以前の既存の登録センター

東京都動物愛護相談センター、千葉県動物愛護センター、埼玉県動物指導センター

さいたま市動物愛護ふれあいセンター、柏市保健所

### ▶平成27年2月

特定非営利活動法人 (NPO 法人) アルマ 設立

アルマ東京ティアハイム (一般社団法人アルマ) との協働で活動に取り組む

### ▶平成27年5月 越谷市保健所 (越谷市動物愛護センター) に登録追加



## ALMA NOTICE BOARD

**アルマ事務局** 〒124-0021 東京都葛飾区細田 5-11-12

電話/FAX 03-5876-7667 メール : alma\_office@muse.ocn.ne.jp

### アルマの活動内容

- ・センター収容犬猫たちの引取りと新しい飼い主探し 「最後の砦」として高齢・病気の犬猫の積極的な受入
- ・啓発活動と一時飼養を兼ねた動物保護シェルター「アルマ東京ティアハイム」の運営
- ・社会貢献活動として広くボランティアの受入 ・犬猫の飼い主の方への様々な呼びかけと啓発活動
- ・一般から犬猫に関する相談の受付/対応、等

これらの活動のための費用、および必要な医療費は、アルマ賛助会員の皆様の会費、一般の方からのご寄付、里親様医療費一部負担金等によって支えられています。不幸な動物たちをなくすために、おひとりでも多くの方に賛助いただき、私たちの活動をご理解、ご支援くださいますよう心からお願い申し上げます。

### ご寄付の送金先



#### ●保護犬猫への医療費・保護費へのご支援

- ・三菱東京 UFJ 銀行 金町支店 (普)0226368 特定非営利活動法人アルマ (トクビ) アルマ
- ・ゆうちょ銀行 10000-1466031 (トクビ) アルマ



アルマ東京ティアハイム  
Alma Tokyo Tierheim

#### ●アルマ東京ティアハイム (一般社団法人アルマ) の運営費/啓発活動事業へのご支援

- ・三菱東京 UFJ 銀行 金町支店 (普通) 0139595 一般社団法人アルマ
- ・ゆうちょ銀行 10180-53042571 (シャ) アルマ

### アルマで必要とするもの ※アルマ事務局宛、直接ご送付ください。日時指定はございません。

(犬用) ドライフード (小型犬・中型犬用)、缶詰 (成犬用)、ペットシート、フロントライン、マイフリーガード、駆虫薬

(猫用) 処方食 (腎臓サポート、キドニーケア)、缶詰 (子猫用、成猫用、老猫用)、駆虫薬

(一般) 消毒薬 (バイオチャレンジ等)、トイレトーパー、キッチンペーパー、洗濯用洗剤、柔軟剤、ゴミ袋 (45ℓ)、布製ガムテープ、ハンドソープ詰替え、ウンチ袋、犬用シャンプー (低刺激)、※古毛布、古タオルは収納場所が限られていますので在庫をご確認の上、お送りください  
**切手(1円～)、ハガキ(書き損じ可)、金券等も助かります。**事務局宛、お送りください。〒124-0021 葛飾区細田 5-11-12 アルマ事務局

# アルマ賛助会員 募集のご案内

いつもアルマの活動を応援いただき、ありがとうございます。

NPO 法人アルマ／一般社団法人アルマでは、私達の活動を今後も継続するため、また新たな活動を広げていくために、賛助会員になっていただける方を広く募集しております。

いただいた会費は、センター収容の犬猫のための医療費・保護費、またアルマ東京ティアハイム（動物保護シェルター）の運営や啓発活動のために、大切に使用させていただきます。皆様のご協力によって私達の活動は支えられています。犬猫の命を繋ぐ活動のみならず、地域社会に貢献できる事業として、今後も努力してまいります。不幸に処分される犬猫たちが1頭でも減り、動物に優しい社会になりますよう、アルマの活動への末永い応援をどうぞよろしくお願い致します。



## ■2017年 賛助会員募集 随時

### ■会員

個人賛助会員 一口 3,000円（何口でも）

法人賛助会員 一口 50,000円（何口でも）

■会員特典 年に1～2回の会報発行／チャリティカレンダー卓上サイズ進呈  
その他、イベントご案内等

## ■ご送金方法（以下の3通り）

### 1) 同封の振込用紙にてご送金ください。

ご住所・ご氏名を確認させていただくことが容易です。ご協力いただけますと幸いです。

### 2) 以下のネットショップ経由で受付しております。

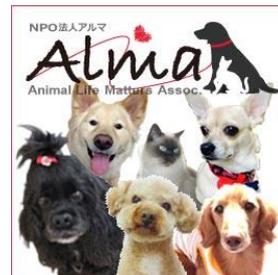
NPO 法人アルマ賛助会員/アルマ東京ティアハイム賛助会員の 카테고리からお申込みください。



### ●アルマ東京ティアハイム運営サポートショップ

<http://alma-charity.shop-pro.jp/>

アルマ HP 左下のアルマチャリティ基金バナーよりお入りください。



### 3) 直接、振込していただくことも可能です。

ゆうちょ銀行 10180-53042571 シャ) アルマ

他金融機関からのご送金 店名〇一八（ゼロイチハチ）普通 5304257

※ご送金いただいた際は事務局宛、ご連絡をお願い致します。

## ■アルマ事務局

〒124-0021 東京都葛飾区細田 5-11-12

NPO 法人アルマ／アルマ東京ティアハイム

電話/FAX 03-5876-7667 メール [alma\\_office@muse.ocn.ne.jp](mailto:alma_office@muse.ocn.ne.jp)

アルマ HP <http://alma.or.jp/>